

平成30年9月13日
於
府中市立教育センター

平成30年第9回

府中市教育委員会定例会議事録

府中市教育委員会

平成30年第9回府中市教育委員会定例会議事録

- 1 開 会 平成30年9月13日(木)
午後3時00分
閉 会 平成30年9月13日(木)
午後3時47分
- 2 議事録署名員
教育長 浅 沼 昭 夫
委 員 崎 山 弘
- 3 出席者
教育長 浅 沼 昭 夫 委 員 崎 山 弘
委 員 齋 藤 裕 吉 委 員 那 須 雅 美
委 員 松 田 努
- 4 欠席者
なし
- 5 出席説明員
教育部長 関 根 昌 一 文化スポーツ部長 五味田 公 子
教育部次長兼学務保健課長 堀 江 幸 雄 文化スポーツ部次長兼スポーツ振興課長 矢 部 隆 之
教育部副参事兼指導室長 伊 藤 聡 文化生涯学習課長 古 田 実
教育総務課長 佐々木 和 哉 ふるさと文化財課長 江 口 桂
教育総務課長補佐 遠 藤 公巳明 ふるさと文化財課長補佐 大 川 享
学校施設課長 山 田 英 紀 スポーツ振興課長補佐 青 木 達 也
学校施設課長補佐 藤 原 英 行 図書館長 酒 井 利 彦
給食センター所長 時 田 浩 一
指導室長補佐 鈴 木 正 憲
統括指導主事 田 村 貴代美
統括指導主事 吉 田 周 平
指導主事 國 廣 淨 和
指導主事 蓮 沼 喜 春
指導主事 田 中 繁 広
指導主事 進 藤 智 洋
- 6 教育委員会事務局出席者
教育総務課係長 矢 島 彩 子
教育総務課主任 元 村 考 呂

議 事 日 程

第 1 議事録署名員指名について

第 2 会期決定について

第 3 議 案

第 4 9 号議案

府中市立幼稚園の縮小・廃園に伴う条例の改正の申出について

第 4 報 告 ・ 連 絡

- (1) 平成 3 0 年度日光林間学校実施結果について
- (2) いじめの重大事態のその後の経過について
- (3) 市民文化の日 2 0 1 8 の開催について
- (4) 第 9 回武蔵府中熊野神社古墳まつりの開催について
- (5) 国史跡武蔵国府跡（国司館地区）史跡広場の工事による一時閉園について
- (6) 郷土の森博物館プラネタリウム特別投影「中秋の名月」について
- (7) 第 2 2 回みんなのスポーツ d a y の開催について
- (8) 第 5 回ウォーキング大会「歩いて知ろうわがまち府中！」の開催について
- (9) 絵本だいすきおはなしキャラバンについて
- (10) 小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」について
- (11) 布の絵本とさわる絵本について

第 5 その他

第 6 教育長報告

第 7 教育委員報告

午後3時00分開会

教育長（浅沼昭夫君） ただいまより、平成30年第9回府中市教育委員会定例会を開催いたします。

教育長（浅沼昭夫君） 日程第1、議事録署名員指名につきまして、本日の議事録署名員は、私のほか崎山委員にお願いいたします。

教育長（浅沼昭夫君） 日程第2、会期決定でございますが、会期は本日1日といたします。

傍聴許可

教育長（浅沼昭夫君） 傍聴希望者がおりますので、許可してよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

教育長（浅沼昭夫君） 本日の報告連絡の2番は個人情報に係る案件ですので、非公開扱いとし、議事進行の都合上、議事日程の最後に報告連絡することとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教育長（浅沼昭夫君） それでは、日程第7、教育委員報告の後、定例会を中断し、非公開会議で定例会を再開して、本件を報告連絡いたします。

傍聴の方に申しあげます。本日の報告連絡の資料2につきましては、個人情報が記載されているため配布しておりませんので、ご承知おきください。

第49号議案 府中市立幼稚園の縮小・廃園に伴う条例の改正の申出について

教育長（浅沼昭夫君） 日程第3、第49号議案の審議に入ります。議案の朗読をお願いします。

（事務局朗読）

教育長（浅沼昭夫君） 説明をお願いします。

教育部次長兼学務保健課長（堀江幸雄君） それでは、第49号議案「府中市立幼稚園の縮小・廃園に伴う条例の改正の申出について」、ご説明いたします。

まず初めに、1の縮小・廃園の理由ですが、市立幼稚園3園は、設置目的である私立幼稚園の補完施設としての役割を終えたこと及び定員に対する充足率の低下等を総合的に判断した上で、段階的に縮小・廃園といたします。

2の内容ですが、廃園の時期は、矢崎幼稚園が平成30年度末、小柳幼稚園が平成32年度末、みどり幼稚園が平成34年度末とし、各園の最終年度においては、4歳児学級の募集は行いません。

3の実施日につきましては、平成31年4月1日です。よろしくご審議くださいますよう、お願いいたします。

教育長（浅沼昭夫君） 事務局の説明が終わりました。何かご質問ございますか。

委員（齋藤裕吉君） 縮小・廃園の理由の中に、私立幼稚園の補完施設としての役割を終えたとありますけれども、今、一番新しい資料では、私立幼稚園の定数に対する充足率と

言うのでしょうか、これはどんなふうになったのでしょうか。

教育部次長兼学務保健課長（堀江幸雄君） 私立幼稚園の充足率ですけれども、平成30年度現在で、私立幼稚園17園ございます。定員数は合計で4,150人。園児数は3,859人で、充足率は93.0%になっております。

委員（齋藤裕吉君） わかりました。

教育長（浅沼昭夫君） ほかにご質問いかがでしょうか。よろしいですか。

ご意見はございますか。よろしいですか。

それではお諮りします。第49号議案「府中市立幼稚園の縮小・廃園に伴う条例の改正の申出について」、決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

教育長（浅沼昭夫君） 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。

平成30年度日光林間学校実施結果について

教育長（浅沼昭夫君） それでは、日程第4、報告・連絡ですが、報告連絡（1）を学務保健課、お願いします。

教育部次長兼学務保健課長（堀江幸雄君） それでは、別紙資料1に基づき、「平成30年度日光林間学校実施結果について」、ご報告いたします。

日光林間学校は、小学校全22校の6年生を対象に、7月22日から8月9日の間に実施いたしました。参加状況でございますが、参加児童数は2,223人で、在籍数2,255人に対し、参加率は98.6%でございます。前年と比較して0.2%低い参加率となりました。

裏面をご覧ください。参加状況でございますが、32人の児童が不参加となりました。不参加の理由といたしましては、学校不適応、転入して間もないことなどによる家庭の事情が18人、体調不良が13人、入院中が1人ございました。

実施期間中、2度台風の接近がありましたが、日程変更などをすることなく実施することができました。児童に大きな事故やけが等はございませんでしたが、発熱や腹痛などにより、8人が日光市民病院等で診察を受け、うち1人が保護者とともに途中帰宅をしております。この保護者とともに途中帰宅した児童ですが、多摩府中保健所からの連絡によりますと、日光林間学校の初日から下痢を繰り返しており、帰宅後病院を受診し、0157に罹患していたことが判明いたしました。ただし、日光林間学校前の罹患であり、宿泊施設での食事などによるものではありませんでした。また、多摩府中保健所は、同室の児童の便検査を実施いたしました。感染は確認されず大事には至りませんでした。

報告は以上です。

教育長（浅沼昭夫君） この件につきまして、何かご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

それでは、報告連絡（1）について了承をいたします。

市民文化の日2018の開催について

教育長（浅沼昭夫君） 続きまして（2）を飛ばしまして、報告・連絡（3）を、文化生

涯学習課、お願いします。

文化生涯学習課長補佐（平野妙子君） それでは、文化生涯学習課より、「市民文化の日2018の開催について」、お手元の資料3に基づきご報告いたします。

10月の第2日曜日の市民文化の日は、市民が文化・芸術に親しみやすい環境づくりを進めることを目的に、10月14日日曜日に開催いたします。

郷土の森博物館、ふるさと府中歴史館、生涯学習センターを始めとする文化スポーツ部所管の施設や、都立府中の森公園にもご協力いただき、パンフレットに記載いたしました8つの施設を会場といたしまして、市内の文化施設を無料で開放するなど、各種イベントを実施いたします。なお、美術館につきましては改修工事のため休館中となりますが、屋外イベントを行います。

本年度の取組といたしまして、東京2020大会の気運醸成として、オリパラホストタウンと題しまして、ルミエール府中市民会館では、本市がホストタウンとなりましたオーストリアのパンづくり体験が、生涯学習センターレストランでは、民族料理をバイキング方式でお楽しみいただけます。

また、市民文化の日に限り、施設内レストランなどで無料提供や割引が受けられるサービスをご用意しているほか、毎年好評いただいておりますスタンプラリーでは、ご参加いただいた方に、文化施設の Mascot キャラクターが入った市民文化の日オリジナル缶バッジを新たに2種類加えた、全10種類の中からいずれか1つをプレゼントいたします。

なお、お手元のパンフレットやポスターを始め、9月21日号の広報ふちゅうに掲載し、市民への周知を図ってまいります。

委員の皆様にも、ぜひご高覧いただきたくご案内申し上げます。

以上でございます。

教育長（浅沼昭夫君） 何かご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

それでは、報告連絡（3）について了承をいたします。

第9回武蔵府中熊野神社古墳まつりの開催について

国史跡武蔵国府跡（国司館地区）史跡広場の工事による一時閉園について

郷土の森博物館プラネタリウム特別投影「中秋の名月」について

教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（4）から（6）までを一括して、ふるさと文化財課、お願いします。

ふるさと文化財課長補佐（大川 亨君） それでは、ふるさと文化財課から3件一括してご報告いたします。

初めに、第9回武蔵府中熊野神社古墳まつりについて、資料4に基づきご報告いたします。

全国で類を見ない最大規模で、最古の上円下方墳である熊野神社古墳は、熊野神社古墳保存会のホームページなどでも周知を進める中で、古墳まつりについてもますます注目を集めております。この古墳まつりは、当古墳保存会を中心に、周辺の自治会や市民団体等のご協力により、2日間にわたって開催されます。1日目は、10月13日土曜日の午後5時から8時までで、前夜祭として、古墳のライトアップや灯籠やたいまつで浮かび上がるステージでのコンサートなどを実施し、2日目には、10月14日日曜日の午前10時30分から午

後4時までで、雅楽に乗せた古墳パレードや、全国的にも有名な府中東高校の和太鼓の演奏のほか、本宿小学校、第五小学校のご協力による合唱等の出演や塗り絵コンクールなどさまざまな催しを実施いたします。

また、テレビ、ラジオでも話題の、歌手であり古墳研究家のまりこふんさんがコンサートに出演していただきます。当日は、小雨決行で実施いたします。古代の息吹を感じる古墳まつりに、ぜひお越しいただきたくご案内申し上げます。

続きまして、「国史跡武蔵国府跡（国司館地区）史跡広場の工事による一時閉園について」、資料5に基づきご説明いたします。

現在、国史跡武蔵国府跡（国司館地区）史跡広場につきましては、第1期整備工事を実施中ですが、施工内容であります仮設管理事務所の設置及び国司館の10分の1復元模型設置のほか、現地での作業に伴う工事の期間について閉園させていただくものでございます。期間は平成30年10月1日月曜日から平成30年10月31日水曜日まででございます。

続きまして、「郷土の森博物館プラネタリウム特別投影「中秋の名月」について」、資料6に基づきご説明します。郷土の森博物館プラネタリウムでは、中秋の名月にあわせて9月23日日曜日に、月と私たちのかかわりやお月見の文化などを生で解説する1回限りの特別投影を実施します。また、この時期は、彼岸花やもみじが、初秋の郷土の森博物館を華やかな紅に染め上げます。地上と空の美しさを楽しめる郷土の森博物館へのご来場をお待ちしております。

以上でございます。

教育長（浅沼昭夫君） ただいまの3件につきまして、何かご質問、ご意見ございますか。よろしいですか。

委員（崎山 弘君） プラネタリウムのほうなのですけれども、特別投映がこの16時の回1回限りということなのですけれども、プログラムとしてあるのだったら、2回とか3回できるのかと思う気もするのですが、1回にする理由は何かあるのでしょうか。

ふるさと文化財課長（江口 桂君） 9月23日日曜日でございますけれども、この日につきましては、そのほかの通常の「おじゃる丸」、「今夜の星空散歩」、9月から新しく始まりました「9次元からきた男」という特別に始まったところの9月からの番組がございまして、そちらをやりながら、なおかつ特別にお客様にも、それ以外にも来ていただきたいということで回数を増やして、特別投映の「中秋の名月」をやらせていただくということで、普段の番組にプラスして、この番組を特別に1回増やすということで上映をさせていただくことで、より多くのお客様に見ていただきたいということで企画したものでございます。

教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかにございますか。

それでは、報告・連絡（4）から（6）までについて了承いたします。

第22回みんなのスポーツdayの開催について

第5回ウォーキング大会「歩いて知ろうわがまち府中！」の開催について

教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（7）及び（8）を一括して、スポーツ振興課、お願いいたします。

スポーツ振興課長補佐（青木達也君） それでは、スポーツ振興課より、お手元の資料7及び資料8に基づき、2件一括してご報告いたします。

初めに、資料7の「第2回みんなのスポーツdayの開催について」でございますが、多くの市民がスポーツに親しんでいただく機会を提供するため、10月8日の体育の日に、各地域体育館を無料開放し、みんなのスポーツdayを開催いたします。

資料の裏面をご覧ください。記載にございますとおり、各地域体育館では各種ニュースポーツやパラリンピック競技であるポッチャを実際に体験できるコーナーを設置するほか、特別企画として、支援団体ご協力のもとダンスや新体操などの演技を披露していただく時間を設ける予定となっております。

みんなのスポーツdayは、スポーツ推進委員と各地域体育館の運営協議会委員との協働により企画・運営しており、それぞれが特色ある内容となっておりますので、委員の皆様にも、ぜひお近くの会場まで足をお運びいただきたくご案内申し上げます。

続きまして、資料8の「第5回ウォーキング大会『歩いて知ろうわがまち府中！』」の開催につきまして、ご報告いたします。本大会は11月25日の日曜日に、フォーリス前をスタート及びゴール地点として、市内の名勝・旧跡などをめぐるウォーキングイベントとして開催いたします。

資料の最終ページをご覧ください。コースは、子どもから高齢者まで、誰もがそれぞれの健康・体力に合わせて参加できるように今回も全5コースを設定し、通常のウォーキングコースのほか、インストラクターとともにポールも使用しながらウォーキングするポールウォーキングコース、また、観光ボランティアとともに観光ガイドを受けながらウォーキングするガイドコースもご用意しております。本大会を機会に、市の魅力あるスポットを再発見していただくとともに、参加者の健康増進やスポーツ活動のきっかけづくりにつながればと考えております。

なお、事前申込エントリー期限が10月19日の金曜日までとなっておりますので、委員の皆様にも、ぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。報告は以上でございます。

教育長（浅沼昭夫君） 何かご質問、ご意見ございますか。

委員（松田 努君） 真ん中の上に、府中市民協働まつり同日開催とあるのですが、これは何か関係あるのでしょうか。

スポーツ振興課長補佐（青木達也君） こちらは当該大会と同じ日に開催されるもののご案内として、こちらに記載させていただいております。実は、昨年度も市民協働まつりと同日でやらせていただいております。

教育長（浅沼昭夫君） よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

それでは、報告・連絡（7）及び（8）について了承いたします。

絵本だいすきおはなしキャラバンについて
小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」について
布の絵本とさわる絵本について

教育長（浅沼昭夫君） 報告・連絡（9）から（11）までを一括して図書館、お願いいたします。

図書館長（酒井利彦君） それでは、図書館から一括して3件ご報告いたします。

1点目といたしまして、お手元の資料9の「絵本だいすきおはなしキャラバン」について、ご報告します。

市内のお話ボランティアグループ「絵本だいすき」が、図書館以外の会場で1・2歳児とその保護者を対象に、手遊びや絵本の読み聞かせなどを行い、楽しいひとときを過ごす、親子のふれ合いや絵本の楽しさを体験していただくものでございます。日程と会場は資料のとおりでございます。

続きまして、資料10の「小学生のためのブックトーク『よむよむ探検隊』について」ご報告いたします。中央図書館では、小学校4年生から6年生を対象にテーマで集めた本を紹介するブックトークを開催しております。

1回目は、大切な友達をテーマに楽しく紹介してまいります。日時は、市民文化の日である10月14日日曜日午後3時から3時45分まで、中央図書館3階児童コーナーのお話の部屋で開催いたします。また2回目は、11月10日土曜日、3回目は、年明けの1月11日土曜日を予定しており、それぞれ違うテーマで開催してまいります。定員は30人で、事前申し込みの必要はなく、当日直接会場へお越しくださいとっております。広報ふちゅうやホームページでの掲載、小学校でのチラシの配布などを行い、周知を図っております。

最後に、資料11の「布の絵本とさわる絵本」についてでございます。第4期府中市子ども読書活動推進計画における、子どもと本との出会いの機会の提供の中で、障害がある子どもの読書について推進しております。その1つに、布の絵本とさわる絵本の整備活用も入っており、毎年子ども読書月間の10月に、南町にございます府中市立心身障害者福祉センター「きずな」において、本の展示とご案内のチラシの配布を行うものでございます。日程は10月1日月曜日から10月31日水曜日まででございます。機会がございましたらお立ちよりいただき、ご覧いただきたくご案内申し上げます。以上でございます。

教育長（浅沼昭夫君） ただいまの3件につきまして、何かご質問、ご意見ございますか。

委員（崎山 弘君） 最後のさわる絵本に関してなのですが、触覚というのは非常に発達にすごくいいことなので良いとは思いますが、水を差すようで悪いのですが、手の消毒とかどうするのでしょうか。インフルエンザの時期になると、やっぱり触ったものというのは感染源になる可能性はゼロではないので、アルコール消毒してから触らせるとかそういう配慮とかするのでしょうか。

図書館長（酒井利彦君） さわる絵本の消毒ということでございますが、蔵書の本数が、さわる絵本が50数冊、布の絵本が計15冊ほど現在ございます。

今回の展示というのは、展示でございますので、その場で見てもらってこういうものがあるということをお知らせするものでございます。年間の貸出しの実績でいいますと、90冊くらいのさわる絵本の貸出しがございますので、消毒ということでは、汚れて返ってきたらこちらのほうで拭き取るような作業をして、きれいな形でお渡しするというところでございまして、お子さんたちの消毒については、手洗い等をお願いするというところで考えております。

委員（崎山 弘君） 私が思い違いしているのかもしれませんが、展示されて、みんなに触ってもらおうかと思ったのです。そういうイベントがあるわけではなく、ここで紹介をするということですかね。

持ち帰ったものが戻ってきて、しばらく置いてあれば確かにウイルスは死んでしまうので、それはいいのですが、同時に10人くらい集まって、みんなでべたべた触っていると、そのときは、1人触ったら次は消毒をして触りなさいということを用意しての質問でしたので、そういうイベントでなかったら構いません。

教育長（浅沼昭夫君） ほかに、いかがでしょうか。

委員（那須雅美君） たくさんいろいろな楽しい企画があっとうれしいのですが、例えば、資料10の「小学生のためのブックトーク『よむよむ探検隊』について」は、先ほど説明のあった市民文化の日の一環であるわけですね。また、資料4の古墳まつりもそうなのですが、市民文化の日として、その一環でやるのでしたら、統一した「これは市民文化の日の一環です」というのがいろいろなチラシにあると、もっといろいろな方の目に触れていいかなと思いました。意見です。

教育長（浅沼昭夫君） 検討して、今後できるところからということになるかどうかと思えますけれども、それでよろしいですか。事務局、いいですか。

ほかにいかがでしょうか。

それでは、報告・連絡（9）から（11）までについて了承いたします。

その他

教育長（浅沼昭夫君） その他ですけれども、何かございますか。よろしいですか。

教育長報告

教育長（浅沼昭夫君） 日程第6、教育長報告に移ります。

活動状況につきましては、別紙の平成30年第9回教育委員会定例会活動報告書のとおりでございます。なお、この報告書は平成30年8月18日から平成30年9月7日までの活動内容となっております。

私から特段のご報告はございません。以上です。

教育委員報告

教育長（浅沼昭夫君） 日程第7、教育委員報告に移ります。活動状況につきましては別紙のとおりでございます。

それではまず、崎山委員にお願いをいたします。

委員（崎山 弘君） 崎山が報告いたします。この1カ月間は、自分がかかわっている小児科関連学会の仕事があって、教育委員関連の行事にはなかなか参加できず申し訳ございませんでした。

さて最近、首都圏を中心として風疹の流行が見られています。地域別には、東京都及び千葉県からの報告数が多く、東京都では今年になってから111人の患者が確認されています。全国統計では、報告患者の94%、341人ですが成人で、風疹といっても最近は子どもの病気とは言い切れない。患者の80%は男性で、特に30代から40代の男性に多く、これは男性患者全体の64%に相当します。

風疹の一番恐ろしい点は、妊娠初期の女性が風疹にかかると先天性風疹症候群といって、

目や耳、心臓に障害を持って生まれる子どもの出生のリスクが高くなることです。

学校現場には、妊娠中の教職員の方が多数おられると思います。学校に風疹を持ち込むことを防ぐために、予防接種歴のない男性職員は、ぜひ予防接種を受けていただくようお願いしたいと思います。

また、子どもたちの間では、最近百日咳が流行しています。これは、乳児期に予防接種をしているのですが、日本では5歳での追加接種が定期接種に含まれていないために免疫が弱ってきて、ちょうど小学生くらいの年齢で罹患してしまうという形が大部分です。1週間以上咳が長引く子がクラスに複数名いるようでしたら、ぜひ受診を勧奨していただけるとありがたいと思いました。

以上です。

教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。齋藤委員、お願いします。

委員（齋藤裕吉君） ただいまの生涯学習関係の秋のイベントの報告・連絡がいくつもありましたけれども、この間もいくつかのイベントがありましたので、それらに出席しての感想を述べさせていただきたいと思います。

私の活動状況は別紙のとおりでありますけれども、9月8日土曜日の生涯学習フェスティバル2018の開会式に出席したときのことを少しお話をさせていただきます。

その開会式は、生涯学習センターの1階ホールで行われたわけですが、正面には、子どもたちが制作したものと思われるたくさんの魚が遊泳する、大きな吊り下げられたムーブメント作品が飾られておりました。近くに着席しておられた実行委員長が、それを指さして、「あれは、若松小学校の子どもたちがつくってくれたものだ」と、うれしそうに紹介をしてくださいました。今年度に着任したばかりの図工の先生が指導してくださったものだということでした。水族館で泳ぐ魚のように、穏やかに揺れて良い雰囲気でした。

また、開会式の後に、館内の各催しものを見て回っておりますと、元教員で、私と同じ学校に勤めたことのある先生にお会いをしました。今は定年退職をして何年かたつその先生は、3階の子どもサイエンスの催しをボランティアで手伝っているということでした。その先生にとっては、子どもたち相手の活動というのは得意中の得意なわけです。その部屋に行ってみますと、幼児や小学生くらいの子もたちと保護者でいっぱい、みんな楽しそうに、例えばストローがりがり棒とか、くるくる磁石人形など手づくり工作で楽しそうに科学を体験していました。

開会式での市長挨拶にもありましたけれども、市民協働や学び返しというものの実際の形の1つをこういう取組の中にみた感じがしました。さまざまな特技や趣味や経験などを持つ市民の皆さんが集まると、とてもおもしろいことができるものだということをこれからの秋のイベントでも示していただければよろしいかと思いました。

以上です。

教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。それでは続きまして、那須委員、お願いします。

委員（那須雅美君） 私は郷土の森博物館特別展「水とともに暮らした昔」の見学の報告をしたいと思います。

訪問した日は、夏休みも終わった企画展の最終日の9月2日です。朝から雨が降っていま

したけれども、幼い子ども連れのご家族や、おじいちゃんと小学生のお孫さん、あるいは青年のグループといろいろな世代の方が来館されていました。

テーマのとおり、昔の府中の人々と水のかかわりを紹介してあったのですが、1920年代には、白糸台にはわさび田があったとか、1930年代には、府中の多摩川でも鵜飼いが行われていたことなど、私自身も初めて知ることが多く、大変興味深く見学いたしました。

子どもだけではなく、大人の方々も懐かしんだり驚いたり、ワークシートや各所に設けられているクイズを解きつつ、それぞれ楽しんでおられたようでした。そのワークシートですが、もちろん展示をよく見ればわかる問題もありますが、そのような問題ばかりではなく、2階の常設展を絡めた問題や、展示品の使い方から生まれた四字熟語を問う問題までと、工夫が凝らされているのがとても良いと思いました。今後も楽しめるワークシート作成を継続していただきたいと思います。

その後、プラネタリウムも鑑賞いたしました。子ども対象の番組上映回だったのですが、星空解説では、子どもの番組上映回ならではというのでしょうか、秋の大三角形に、ショートケーキやピザの絵を投映したり、縞模様のある木星をダブルバーガーに例えたりと、子どもたちの印象に残るような説明をしてくださっていました。雲を見たときに、くじらやクリームパンなどを想像するように、星空に思い思いの形を想像して楽しみ、星に興味を持つきっかけになればいいと思いました。

季節はこれから秋になります。芸術の秋、スポーツの秋、実りの秋などいろいろあります。府中市にはさまざまな体験できる施設があり、本日の連絡・報告にもあったとおり多くの企画がありますので、いろいろなところに足を運ぶと新しい発見があり、楽しみも広がるということを実感していただける、そんな秋になるといいなと感じています。

以上です。

教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。それでは、松田委員、お願いします。

委員（松田 努君） 8月26日に市民体育大会の水泳競技を参観しました。

8月の終わりでしたけれども、その日はまだまだとても暑い日でしたが、選手たちは楽しそうに水が気持ちよさそうに力強く演技、競技していたのが印象に残っています。

学校のプールが、先週でプール納めをしたところや今週で終わるところもあると思いますけれども、今年は暑過ぎてプールが中止になるという日があったと聞きました。私の今までの感覚ですと、暑ければ暑いほどプールは気持ちがいいものだと思っていましたが、そんなこともあるくらい余程の猛暑の夏だったのだと思います。

しかし、昨年は8月、40年ぶりに20日連続で雨が降ったりして、涼しい夏だったと何となく覚えていますけれども、天候はどうなるかわかりません。ご存じのとおり、台風や地震、また落雷などの影響で日本は大変なことになっていますけれども、天災はいつのときも脅威となります。各学校でも防災訓練などしていただいていると思いますけれども、少しでも防げることは防げるように、日ごろから訓練することの大切さを改めて感じてほしいと思います。

以上です。

教育長（浅沼昭夫君） ありがとうございます。それではここで定例会を中断いたします。恐れ入りますが、傍聴者及び説明員などの関係者以外にご退席をお願いします。

午後3時35分中断

午後3時37分再開

いじめの重大事態のその後の経過について

(非公開会議により非公開)

教育長(浅沼昭夫君) それではこれで平成30年第9回府中市教育委員会定例会を閉会といたします。ありがとうございました。

午後3時47分閉会

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証
するため、ここに署名する。

平成30年12月20日

府中市教育委員会教育長

浅沼 昭夫

府中市教育委員会委員

崎山 弘